

平成 30 年度 事業所評価アンケートより

保護者より

□アンケートの結果から、「おひさま」も「ひだまり」も大きな不満や苦情などは確認できませんでした。ご意見・ご質問に関しては別途回答表を作成しました。

□今後も皆様に信頼される事業所作りを心掛けたいと考えています。
利用されている方が通所を楽しみにしてくださっているとのことご意見を頂戴しました。
期待に応えられるよう、充実した放課後を過ごせる環境を維持・発展させていこうと考えています。ご協力ありがとうございました。

支援員より

□1人1人の支援の質・技術の向上を常に意識し、目配り・気配り・心配りを忘れずに事故や怪我が発生しづらい環境づくりに今後も取り組んでまいります。
得る情報も職業上多い事から、個人情報への取り扱いの注意を継続してまいります。
支援をするうえで、利用者の成長を促すというサービスの根底は全員統一した意識を持ちつつも、多種多様な障がいや、こだわり、年齢に対応する為、柔軟な発想でそれぞれのアプローチも支援の1つではないかと感じました。

□保護者の集いは行きたくなるような内容を考え、放課後での作成物や録画した活動の様子を鑑賞出来るイベントを企画・立案してみました。次年度は区役所などの公共スペースに作品を展示し、どのような活動を行っているか、インターネット以外の情報発信にも力を入れていきたいと思いました。

地域の理解や協力があつてこそ、という感謝の気持ちを具現化し、施設の日曜開放や、フットサルイベントを現在企画しております。

□福祉サービスだからという気持ちでの据え膳・上げ膳のようなサービスではなく、成長を促せる支援内容、声掛け、関りを意識して、どの利用者の方も就労先で自分の力を発揮出来る事を目指して、放課後の更なるサービス向上に努めてまいります。

ご協力ありがとうございました。

NPO 法人でっかいそら
放課後等ディサービス事業所「おひさま」「ひだまり」
統括責任者 廣田 齋人

H31年度 NPO法人でっかいそら 放課後ディサービス「おひさま」1階 事業者評価表 アンケート結果 12/12						
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答
環境・整備体制	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12			
	②	職員の配置数は適切であるか	12			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	12			
業務改善	④	業務改善を進める為のPDCAサイクルに広く職員が参画しているか	11	1		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やHP等で公開しているか	11	1		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4	4	
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、サービス計画書を作成しているか	12			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	3		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	1		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	2	1	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせるサービス計画を作成しているか	12			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、当日の内容や役割分担について確認しているか	12			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	6	3	3	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	1		
	⑱	敵的にモニタリングを行い、サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11	1		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	11	1		
環境・整備体制	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最も相応しい者が参画しているか	10	1	1	
	㉑	学校との情報共有を適切に行っているか	12			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	3	5	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答
環境・整備体制	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	7		
	㉔	卒業後、障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援の内容などの情報を提供したりしているか	9	3		
	㉕	児童発達支援・発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	6	4	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		4	8	
	㉗	地域の自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	4	6	2	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	5	6	
関係機関や保護者との連携	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	4		
	㉛	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	3		
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催して保護者同士の連携を支援しているか	9	3		
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	1		
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発言しているか	11	1		
	㉟	個人情報に十分注意しているか	12			
	㊱	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	11	1		
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10	2		
保護者への説明責任等	㊳	緊急時、防犯、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	12			
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12			
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	1		
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で計画に記載しているか	10	1	1	
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	5	6	1	
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成、事業所内で共有しているか	12			

H31年度 NPO法人でっかいそら 放課後ディサービス「おひさま」1階 事業所評価表 アンケート結果

チェック項目	ご意見	
①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	人数に応じて人員の配置とスペースの確保がうまく行えている。利用者全員を目視できる広さであり走ったり身体を動かせるスペースもある。児童に合わせて1階2階ひだまり分と分かれているのびのびと動けるスペースになっていると思う。状況に応じレストルームや静養室を活用している。フットサル場、体育館もある
②	職員の配置数は適切であるか	利用者の人数に合わせて職員が配置されている。法律上の規定は守られていてマンツーマン対応が必要な時は配置人数を多くしていると思う。お迎え時間に少し足りないと感じることはあるが定員に対しては適切に配置されている。3人に1人の支援体制ができています。
③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	車椅子のためのスロープが設置、階段にも手すりがあり、配慮されている。 おひさまはスロープはあるがエレベーターがない。
④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	職員が読めるようになっている。月に一度フロア会議を行っている。 不参加の支援員も内容を確認できるように議事録を作成している。 打ち合わせやスタッフ全体会議を開いて反省、改善次の目標を決めている。
⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	毎年アンケートを配り集計している。意見の把握もできている。
⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	HPで公開されている。
⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	第三者による外部評価は行っていない。
⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	定期的に研修は行われている。

⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	半年に一度保護者との面談が実施できている。 課題や目標を随時見直している。
⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	個性に対応できるようマニュアル化はしていない。 全体的な業務の流れや支援の行い方がある。活動記録の記入、支援計画書の作成。
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	フロアごとにリーダーが二人ずつ配置されており、どのようなプログラムを行うか話し合われている。 月に一回フロア会議にて提案、共有を行っている。
⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	マンネリ化しないようにプログラムは変更している。 個別、集団、季節に応じたプログラム等様々に取り入れている。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	長時間の支援の際は間延びしないようにメリハリのあるスケジュールを組むよう心掛けている。 一日のタイムスケジュールが提示されている。午前、午後、また状況に応じて対応している。 毎日目標はあるが平日、休業日の分け方で目標は決めていない。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	1人1人目標を設定しており達成にむけて活動記録などで次回工夫すべき点出来た事等を記している。 その日の児童の状況、天気により適切に判断して工夫されていると思う。 能力に応じて取り組んでいる。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	毎朝、朝礼を行い確認している。 当日の役割分担などが書面に記されておりその通りに行動ができている。

⑩	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	業務終了後は遅くなってしまうためしていないが、朝礼で前日の業務日誌を基に行い共有できるようにしている。
⑪	日々の支援に関して、正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	活動記録に記入しその記録を基に改善できるように申し送りしている。 記入の仕方、成長を促すワードでどう褒めてどう導いたかを記録する。
⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	半年ごとにカンファレンスを行っている。 モニタリングをし判断している。
⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	外・室内を切り替えて遊んでいる 天候などでその日によって活動内容を変更したりはある。
⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	フロア会議を行い精通した職員が参加している。 半年に一度参加している。文書のやり取りも行われている。
⑮	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	学校説明会等に参加して情報を共有している。 保護者からの予定表学校からのおたよりで確認している。分からないときは電話連絡などで情報交換している。
⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	対応マニュアルを用意し確認できている。 受け入れは行っていない。

チェック項目	ご意見	
⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<p>場合に依り行う。相互理解とまではいかないが情報提供は受けている。</p> <p>引継ぎが必ずではない。</p>
㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<p>同法人内では共有している。</p> <p>他法人から情報を求められた場合はその都度提供している。</p>
㉒	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	受けていない、関りが無い。
㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	<p>必要だとおもわない。</p> <p>現状ではできていないので今後その場を設けていきたい。</p> <p>子供の交流はないが地域の交流はある。</p> <p>保護者から必要ないと意見が多い為、取り組みはしていない。</p>
㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	<p>参加している。</p> <p>なるべく参加している。</p> <p>瀬谷区協議会には参加している。</p>
㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	連絡帳や送迎時、カンファレンスなどの時にできている。
㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<p>提案する程度にとどまっている。</p> <p>トレーニングはしていない。</p> <p>特に親向けにはおこなっていない。</p>

③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<p>契約時に説明している。</p> <p>契約時にすべて記載の書類にて説明している。</p>
③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<p>相談等あれば随時対応している。</p> <p>必要とされている時は一緒に考え助言、提案させて頂いている。</p> <p>カンファレンス、連絡帳のやり取り等により行われていると思う。</p>
③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<p>以前法人で親睦会(保護者会)を行っていたので機会があればできればいいと思う。</p> <p>前年度まで父母懇談会が行われていたが、去年は行われなかった。</p> <p>保護者会、親睦会は毎年行っている。</p> <p>父母会のような組織はないが親睦会という形で連携の支援が出来ればと思う。</p>
③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<p>文面にして正確に伝えるようにしている。</p> <p>子供や保護者だけではなく周辺に住む方々からの意見にも迅速に対応している。</p> <p>苦情受付窓口も開設している。</p>
③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	<p>毎月、広報誌を発行している。</p> <p>月に一回法人の会報を発行し登録者全員に配っている。</p>
③⑮	個人情報に十分注意しているか	<p>ファイル持ち出し禁止など気を配っている。</p> <p>シュレッダーで処理している。</p> <p>注意している。</p> <p>管理、処理共に厳格に行っている。</p>
③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<p>細やかな配慮が出来るように努力している。</p> <p>タブレットや連絡帳を活用して行っている。</p> <p>ひらがなで連絡帳に記入するなどの対応を行っている。</p> <p>支援ボードを作ったり、ゆっくり話をしている。</p> <p>伝え方伝わり方を常に考え伝達共有を行うようにしている。</p>

③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<p>事業所単独ではないが法人全体で行っている。</p> <p>体育館の無料開放や法人主催の祭りなどを行い理解を深めていけるように努めている。</p> <p>年に一回祭りを行っており、地域の店の出店やスポーツ大会を行っている。</p>
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<p>各マニュアルの策定はされており全員に周知できるようにしている。</p> <p>すべて用意されており保護者様へ周知している。</p>
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<p>火災、地震など色々なパターンでを想定して行っている。</p> <p>避難訓練週間を設け利用者全員が参加している。</p> <p>プログラムで取り入れ行っている。</p>
④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<p>研修だけではなく法人で勉強会もしている。</p> <p>コンプライアンス委員会もあり話しあっている。</p>
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<p>パニック時、緊急時のみに限り2人以上で行うこともあるが必ず保護者の方に連絡説明を行っている。</p> <p>他害のある児童に対してやむ得ない場合のみ一時的に行うことがある。</p> <p>合理的配慮から行っている。法人で共有されたガイドラインがある。</p>
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<p>医師の指示書ではなく親御さんからの指示のみである。</p> <p>保護者からの情報により対応している。</p> <p>アレルギーがある子供については常に確認できるように掲示されている。</p>
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<p>ヒヤリハットの作成が行われていて皆で確認、共有できるようになっている。</p> <p>事例はないが実際に起きたことをファイリングをし会議で共有している。</p> <p>ヒヤリハットのファイルを作りまとめている。すぐに振り返りを行えていると思う。</p>

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ
環境・整備体制	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	6	0
	②	職員の配置数や専門性は適正であるか	22	4	0
	③	事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	26	0	0
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上でディの計画が作成されているか	26	0	0
	⑤	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	23	3	0
	⑥	学童との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	14	7
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明がされたか	22	4	0
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	25	1	0
	⑨	保護者に対して面談や育児に関する助言などの支援が行われているか	23	3	0
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	13	2
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	4	0
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか	25	1	0
	⑬	定期的に会報やHP等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや親に発信しているか	25	1	0
	⑭	個人情報に十分注意しているか	26	0	0
非常時対応	⑮	緊急時対応・防犯・感染症対応のマニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	5	0
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	3	1
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	22	3	0
	⑱	事業所の支援に満足しているか	24	1	0

※⑥⑩⑬⑯⑰⑱無回答あり

H31年度 NPO法人でっかいそら 放課後ディサービス「おひさま」1階 保護者評価表 アンケート結果

	チェック項目	ご意見	対応策
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか		
②	職員の配置数や専門性は適切であるか	毎日何人くらいの職員さんがいるのか分からない。	
③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		
④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか		
⑤	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	夏休みの時など子供の様子によって過ごし方や対応を提案してもらえた。	
⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	特別、求めている。 特に必要と感じない。 知らない。	
⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか		
⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子供の発達の状況や課題について共通理解ができているか	その時々のご様子への対応など職員さんの間で共有できている。	
⑨	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	将来を見据えての助言であったり支援がある。親は目先の事を考えてしまう。	
⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	父母同士での交流は是非お願いしたいと思う。自分はお祭り等に参加できていません。参加していない。学校でもそうだが保護者同士の集まる機会は一般的にあまりないのでは？	
⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情を今のところ言っていないのでわからない。	

⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	分からない。	
⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務にかんする自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか		
⑭	個人情報に十分注意しているか		
⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	あるのだと思うが、知らない。	
⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	プログラムに定期的に避難訓練が入っていて参加している。 知らない。	
⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	通所を嫌がることもなくリズムができています。	
⑱	事業所の支援に満足しているか	こだわりも多く興味の幅も狭いので支援も大変だと思うが自宅にいるよりは気分転換にもなるし帰宅すると落ち着いている。 肢体不自由児が少ない為仕方ないと思うがフリー時間の中の活動場所のわさわさした感じに時々心配になることがある。 いつも柔軟に対応してくださりとて助かっています。好きなスタッフがいるようです。	

※ご協力ありがとうございました。
今後もよりよいサービスを提供できるよう精進してまいりますので、宜しくお願い致します。

H31年度 NPO法人でっかいそら 放課後ディサービス「おひさま」 事業者評価表 アンケート結果 8/8						
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答
環境・整備体制	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			
	②	職員の配置数は適切であるか	8			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			
業務改善	④	業務改善を進める為のPDCAサイクルに広く職員が参画しているか	8			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やHP等で公開しているか	8			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	4	1	
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、サービス計画書を作成しているか	8			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		1
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせるサービス計画を作成しているか	8			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、当日の内容や役割分担について確認しているか	8			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3	2	2	1
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			1
	⑱	敵的にモニタリングを行い、サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	8			
環境・整備体制	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最も相応しい者が参画しているか	8			
	㉑	学校との情報共有を適切に行っているか	8			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	5	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答
環境・整備体制	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	1		
	㉔	卒業後、障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援の内容などの情報を提供したりしているか	7	1		
	㉕	児童発達支援・発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		1	6	1
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		1	7	
	㉗	地域の自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	2	4	2	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		2	6	
関係機関や保護者との連携	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			
	㉛	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			1
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催して保護者同士の連携を支援しているか	5	1	1	1
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発言しているか	8			
	㉟	個人情報に十分注意しているか	8			
	㊱	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	8			
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8			
保護者への説明責任等	㊳	緊急時、防犯、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で計画に記載しているか	8	1	1	1
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	4	2	1	1
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成、事業所内で共有しているか	8			

H31年度 NPO法人でっかいそら 放課後ディサービス「おひさま」2階 事業所評価表 アンケート結果

チェック項目	ご意見	
①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	各フロアごとに定員が決まっており椅子、机を置いてある。 かなり広いと思う。 人数配置を行えている。
②	職員の配置数は適切であるか	利用人数に合わせて職員が配置されている。 マンツーマン対応の利用者がいても他の利用者に目が行くように配置されている。 その日ごとに対応できる人数になっている。
③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	二階に行く際は手すり、玄関外にはスロープがある。 車いす用のスロープ設置等。
④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	議事録を作成し、職員が読めるようになっている。 フロア会議、運営会議で目標や計画を決め取り組み次回会議で振り返りを行っている。 仕事の可視化を行って誰が何の業務に携わっているかわかりやすくしている。
⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	次回はアンケート用紙を事業所独自に作成することを決めている。
⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	HPで公開されている。
⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	内部調査、内部評価は行っている。 監査は受けている。 結果から指摘事項は速やかに改善している。
⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	定期的に研修の機会を確保している。 余暇運営会議の時に伝えている。 外部研修に行かせて頂き他の事業所と情報交換ができています。

⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	半年に一度保護者との面談が実施できている。 課題や目標を随時見直している。
⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	個性に対応できるようマニュアル化はしていない。 支援計画の元出来ている。固定化しないように作っている。 全体的な業務の流れや支援の行い方がありそれに添っている。活動記録の記入、支援計画書の作成。
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	フロアごとにリーダーが二人ずつ配置されており、どのようなプログラムを行うか話し合われている。 数人でチームを組みワンパターンにならないよう季節行事を取り入れている。 月に一回フロア会議にて提案、共有を行っている。
⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	マンネリ化しないようにプログラムは変更している。 日々、違った行動をしたり一定期間同じ活動をし、精度を向上させてりしている。 個別、集団、季節に応じたプログラム等様々に取り入れている。 情報収集、ブラッシュアップは随時行っている。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	長時間の支援の際は間延びしないようにメリハリのあるスケジュールを組むよう心掛けている。 時間設定や活動のコマを増減して対応している。 タイムスケジュールを作り書き出し職員が次に何をするか把握ができていた。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	1人1人目標を設定しており、目標に向けて活動記録などで記している。 集団行動個別課題は日によって分けて活動している。 能力に応じて分け取り組んでいる。 利用者、向き不向きを理解しそれぞれに合った支援を行っている。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	毎朝、朝礼を行い確認している。 前日までの業務日誌を確認、情報を交換している。 職員の配置など書面で記されており担当など細かく振り分けられている。 フロア内で打ち合わせを行い声を掛け合い行動している。

⑩	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	業務終了後は遅くなってしまうためしていないが、朝礼で前日の業務日誌を基に行い共有できるようにしている。
⑪	日々の支援に関して、正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	活動記録に記入しその記録を基に改善できるように申し送りしている。 業務日誌やヒヤリハットの記入を行っている。 取り組みの姿勢や好き嫌い、集中の持続がどうだったか記録している。
⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	半年ごとにカンファレンスを行っている。
⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	基本活動を取り入れ支援するようにしている。独自のコンセプトを目標に設定し課題の負荷を利用者によって変えていくなど工夫している。 基本にほぼ沿って行っている。 外・室内を切り替えて遊んでいる 天候などでその日によって活動内容を変更したりはある。
⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児発管が参加している。
⑮	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	学校説明会等に参加して情報を共有している。各学校年1回ペースで事業所連絡会を開催しているので参加している。 二人以上の人数でチェックを行っている。 保護者からの予定表学校からの手紙で確認している。分からないときは学校に電話連絡などで確認している。
⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	主治医との連絡体制はないが、かかりつけの病院との連絡体制はある。 受け入れは行っていない。 看護資格がないので行っていない。

チェック項目	ご意見	
⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	引継ぎが必ずではない。
㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	各事業所に情報を提供している。 同法人内では共有がしやすい。 継続した支援を心掛けて申し送りをしている。 他法人から情報を求められた場合はその都度提供している。
㉒	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	受けていない、関りが無い。
㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	保護者からも望んだご意見がない。 参加していない。現在はしていない。
㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	児童部会には積極的に参加している。
㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	連絡帳や送迎時、カンファレンスなどの時にできている。 会える方お迎えに来る保護者とはよく話している。
㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	提案する程度にとどまっている。 トレーニングはしていない。 特に親向けにはおこなっていない。

③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<p>契約時に行っている。</p> <p>カンファレンスの時に行っている。</p> <p>不明な点はその都度お知らせくださいと伝えている。</p> <p>最初の説明で全て理解は難しと思う。</p>
③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<p>保護者の立場になって考え、助言出来るように心がけている。</p> <p>カンファレンス時や相談が合ったときはその都度対応している。</p> <p>出来るサービスは提供するようにしている。</p> <p>相談を受け付けている。支援家庭はその区のケースワーカーによく相談するようにしている。</p>
③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<p>年に一度説明会を予定している。</p> <p>親睦会を一年に一回予定をしている。</p>
③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<p>職員全員に周知させすみやかに対応している。</p> <p>対応マニュアルがある。</p>
③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	<p>月に一度、広報誌を発行している。</p>
③⑮	個人情報に十分注意しているか	<p>個人情報案件はプレイルームと別にしている。</p> <p>業務終了後シュレーダーにかけ処理している。</p> <p>住所、電話番号、写真等個人情報につながるものは十分注意している。</p>
③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<p>配慮していると思うが、より細やかに配慮出来るように努力する。</p> <p>文字だけではなく絵等を使い見える支援を行っている。</p> <p>タブレット導入している。保護者に対してわかりやすく説明している。</p> <p>個々に合わせた伝え方をしている。</p>

③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	毎年、法人で地域参加型の祭りを開催している。 地域の方も使える体育館を無料開放している。 活動内容の掲示等もしている。
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	職員には分かりやすい所にマニュアルが貼ってあり保護者には用紙を配布している。 各フロアに設置し職員間で周知している。
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	計画的に避難訓練をしている。 ガイドラインに沿って訓練している。
④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	研修機会を設けている。 コンプライアンス委員会がある。 キャリアパスに取り組まれている。
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	チームでの対応を徹底している。 緊急時のみ行った場合は保護者に説明している。合理的配慮、現場の判断、対応に誤りがないか全フロア防犯カメラが設置されている。 周りの安全が取れるようにできない場合行っている。 保護者に説明、了解は得ている。
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	保護者からの申請のみ。 保護者からの指示で対応している。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	事例はないが起こったことはファイリングをし会議等で共有している。 業務日誌と一緒に目を通せるようになっている。 危険な事等ヒヤリハットに記し同じことが起きないように共有できている。 明日は我が身と思い発生案件に目を通すようにしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ
環境・整備体制	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	5	0
	②	職員の配置数や専門性は適正であるか	21	10	0
	③	事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	28	2	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上でディの計画が作成されているか	31	0	0
	⑤	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	24	7	0
	⑥	学童との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	17	8
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明がされたか	27	3	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	24	7	0
	⑨	保護者に対して面談や育児に関する助言などの支援が行われているか	26	5	0
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	16	3
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	8	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか	22	6	1
	⑬	定期的に会報やHP等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや親に発信しているか	30	1	0
	⑭	個人情報に十分注意しているか	27	3	
非常時対応	⑮	緊急時対応・防犯・感染症対応のマニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	9	1
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	25	5	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	27	3	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	27	3	

※③⑦⑩⑪⑫⑭⑮⑯⑰⑱無回答あり

H31年度 NPO法人でっかいそら 放課後ディサービス「おひさま」2階 保護者評価表 アンケート結果

	チェック項目	ご意見	対応策
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	普通の様子が分かりません。 現状を見学していないのでわからない。	
②	職員の配置数や専門性は適切であるか	普通の様子が分かりません。	
③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		
④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画が作成されているか		
⑤	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	うちの子は空さんへ来たらこれをやると思ってくれた方がいいので…。	
⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	①分かりません。 ②近隣の小学校のはまっこと一緒に活動機会を設けては？ ③まずは自分が空さんの活動に慣れてくれる事が大事なので、そこまでは望んでないです。 ④なくて良いかと思えます。	
⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか		
⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子供の発達の状況や課題について共通理解ができているか		
⑨	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	色々相談にのって頂いています。	
⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	こちらも特に必要性を感じません。 養護学校に近いから？知っている子供たちも多いので保護者の知り合いも多く色いろ話せて教わっています。	
⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	分かりません。 苦情に対して対応内容をアンケート結果と一緒に公開したらいいのではないのでしょうか。	

⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		
⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務にかんする自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか		
⑭	個人情報に十分注意しているか		
⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		
⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	詳しくは伺っていませんが避難しやすい場所に「おひさま」さんは建っているかとも思いました。	
⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	喜んでおります。 本当は家に帰るのがのんびりしたいように見えますが本人通うものだと思えているように感じます。いつもありがとうございます。	
⑱	事業所の支援に満足しているか	大変助かっております。ありがとうございます。	

※ご協力ありがとうございました。
今後もよりよいサービスを提供できるよう精進してまいりますので、宜しくお願い致します。

H31年度 NPO法人でっかいそら 放課後ディサービス「ひだまり」 事業者評価表 アンケート結果 5/5						
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答
環境・整備体制	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			
	②	職員の配置数は適切であるか	5			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			
業務改善	④	業務改善を進める為のPDCAサイクルに広く職員が参画しているか	5			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やHP等で公開しているか	5			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	1	
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、サービス計画書を作成しているか	5			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせるサービスの計画を作成しているか	5			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、当日の内容や役割分担について確認しているか	5			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4		1	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			
	⑱	敵的にモニタリングを行い、サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	5			
環境・整備体制	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最も相応しい者が参画しているか	5			
	㉑	学校との情報共有を適切に行っているか	5			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	1	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答
環境・整備体制	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1		
	㉔	卒業後、障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援の内容などの情報を提供したりしているか	5			
	㉕	児童発達支援・発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2		3	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			5	
	㉗	地域の自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	3	2		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	3	
関係機関や保護者との連携	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	㉛	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催して保護者同士の連携を支援しているか	4	1		
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発言しているか	5			
	㉟	個人情報に十分注意しているか	5			
	㊱	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	5			
保護者への説明責任等	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5			
	㊳	緊急時、防犯、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で計画に記載しているか	5			
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	4	1		
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成、事業所内で共有しているか	5			

H31年度 NPO法人でっかいそら 放課後ディサービス「ひだまり」 事業所評価表 アンケート結果

チェック項目		ご意見
①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	<p>十分な広さで活動できていると思う。</p> <p>利用定員が決まっておリスペースが取れている。</p> <p>不安定になった利用者の個室もありフロアは見通しが良い。</p>
②	職員の配置数は適切であるか	<p>利用者3人に対し1人職員がつけるようになっている。</p> <p>トイレ前や入口等危険が及ばないように配慮している。</p>
③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<p>スロープがありエレベーターもあるので車いすの不便はないと思う。</p> <p>段差のない床になっている。</p>
④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<p>議事録を作成し職員が読めるようになっている。</p> <p>フロア会議で毎月目標を立て振り返りを行っている。</p> <p>月々の打ち合わせやスタッフ全体の会議を開いて反省と改善と次の目標を立てている。</p>
⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<p>保護者向けのアンケート等により改善している。</p>
⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<p>ホームページで公開している。</p>
⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<p>外部の方と関わる機会は多々ある。監査は適切に受けている。</p> <p>第三者の方からもみてもらえたらいいかと思う。</p>
⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<p>市や事業所内の研修など積極的に参加。</p> <p>障害への理解等の話を聞いている。</p>

⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	半年に一回の面談を必要に応じてそれ以上の話の場を設けている。 保護者等との面談などから支援計画書を作成している。
⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	日報・計画書など分かりやすいツールにするよう工夫している。 支援計画に基づきそれに従って進めている。
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	各フロアメンバースタッフのフロア会議を開いてプログラムを作成している。 数人のチームを組んでいる。
⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	数人でチームを組みワンパターンにならないように季節行事も取り入れている。 常に新しいプログラムを考えている。 同じプログラムでも内容を変えてみたり工夫している。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	活動時間が長い日には時間をかけて丁寧にやる活動を取り入れている。 状況に応じた外出やレクリエーションを行っている。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	個性やその時の状況に合わせて両方の面から支援している。 能力に応じて分けて取り組んでいる。 個別の活動も集団での活動も行っている。時間にわけて活動している
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	毎朝、朝礼をしてその日の役割を分担している。 業務日誌や口頭で確認している。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	業務日誌で共有している。 送迎の関係上、戻る時間がばらばらなので次の日に話し合いまとめている。 終了後一日の報告やヒヤリハットの記入など行っている。
⑰	日々の支援に関して、正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	当日の様子と今後に向けての記録をとっている。 活動記録は当日の様子と今後の成長に向けての2点の視点で記録している。

⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	出来ている。 定期的に保護者等と面談を行い見直ししている。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	ガイドラインの基本活動を組み合わせ有効に活用している。 外・室内、切り替えて遊んでいる。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	担当者が行っている。 フロア会議を行い精通した職員が参加している。
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	行事内容等の配布物で確認している。 学校の事業所の説明会に参加している。 情報交換会に参加させて頂いている。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	主治医との連絡体制はない。 保護者を通して出来る範囲で医療的支援している。 近隣の病院との連絡体制は取れている。

チェック項目	ご意見	
⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<p>情報共有している。</p> <p>必要に応じて話し合いの場を設けている。</p> <p>主に保護者を通して就学前の情報を得ている。</p>
㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<p>他事業者とは聞かれれば答えている。</p> <p>卒業後の事業所との会議を通して情報を提供する場合がある。</p> <p>必ずしている。</p>
㉒	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<p>情報提供している。場合に応じ行っている。</p> <p>特に気になる利用者などについては電話等で逐一連絡している。</p> <p>合同カンファ等で助言を受けている。</p>
㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	<p>交流の機会を作っていきたい。</p> <p>室外活動でスポーツ等で多少交流がある。</p> <p>保護者から必要ないとの意見が多いので特に積極的な取り組みはしていない。</p>
㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	<p>参加している。</p> <p>状況に応じて参加することもある。</p>
㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<p>送迎やお迎え時にお話しし、詳しくはカンファレンスで伺う。</p> <p>連絡帳にて様子を伝えている。</p>
㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<p>困っていそうな保護者の相談を聞いたりしている。</p> <p>カンファレンスや送迎時にお話をしている。</p> <p>その都度、提案はしているがペアレントトレーニングはしていない。</p>

③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に説明している。 ホームページに記載されている。
③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	相談事があればすぐに対応策を考え実行している。 カンファレンス等でお話を聞いて対応している。
③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	毎年親睦会を行っている。
③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	トラブルを起こした方も受けた方も連絡している。 出来るだけ迅速に対応している。
③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	月に一回広報誌を発行している。 毎月、お便りを出している。
③⑮	個人情報に十分注意しているか	外部で利用者の話はしない。 個人情報で廃棄する際シュレッダーにかけている。 個人情報は持ち出さない、個人ファイルは鍵をかけて保管している。
③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	保護者に対して一日の様子など細かく分かりやすく説明している。 個人に合わせた伝え方を工夫している。 より細やかに配慮できるように努力している。 開かれた雰囲気を作っている。 しゃべりが苦手な子とはタブレットを使ってコミュニケーションしている。

③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	毎年「でっかいそらまつり」を開催して地域の方にも来て頂いている。 地域の方に体育館を貸し出ししている。
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	マニュアルがあり情報共有していて、いつでもマニュアルを閲覧できるようになっている。 目に入るところに貼り周知できるようにしている。
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	定期的に避難訓練が行われている。 ガイドラインに乗っ取り、訓練している。
④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	研修や話し合いをしている。 研修や学習発表会等で行っている。
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	実際にあった場合は保護者に伝えている。 身体拘束が行われた場合は必ず伝えている。
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	各フロアのキッチンにアレルギーの子供の一覧表があり、誰でも確認できる。 保護者からの情報により適切に行っている。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	その日の内に確認できるようコピーを取ったり集めてファイリングし共有している。 事例があった度に記入し月に一回見直しをしている。 みんなが閲覧できるようになっている。

H31年度 NPO法人でっかいそら放課後ディサービス「ひだまり」 保護者評価表アンケート結果 回答/19配布/24 回答率/79%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ
環境・整備体制	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19		
	②	職員の配置数や専門性は適正であるか	19		
	③	事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上でディの計画が作成されているか	19		
	⑤	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	19		
	⑥	学童との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	10	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明がされたか	18	1	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	17	2	
	⑨	保護者に対して面談や育児に関する助言などの支援が行われているか	19		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	11	2
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	5	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか	18	1	
	⑬	定期的に会報やHP等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや親に発信しているか	18		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	17	1	
非常時対応	⑮	緊急時対応・防犯・感染症対応のマニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	4	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	2	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15	2	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	17		

※⑥⑬⑮⑯⑰⑱は無回答あり

H31年度 NPO法人でっかいそら 放課後ディサービス「ひだまり」 保護者評価表 アンケート結果

	チェック項目	ご意見	対応策
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	十分に広くスペースがあります。	
②	職員の配置数や専門性は適切であるか		
③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	隅々確認したわけではありませんが適切に配慮されていたとおもいます。	
④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	面談の際、要望等聞いていただけてありがたいです。 親子共々安心して利用しています。	
⑤	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか		
⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	どちらともいえないと答えたのは、そのような場面になったことがない為。	
⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	帰りの時など車内での話の内容など伝えてくれるのでその後の家庭での会話のきっかけとなっています。	
⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子供の発達の状況や課題について共通理解ができているか		
⑨	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか		
⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	まだ機会がない。	
⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		
⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		

⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務にかんする自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか		
⑭	個人情報に十分注意しているか		
⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		
⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	まだ機会がない。	
⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	毎回喜んで通っており、親として何よりうれしく思っています。 次はいつ行けるかなと話しています。	
⑱	事業所の支援に満足しているか	とても満足です。	

※ご協力ありがとうございました。
今後もよりよいサービスを提供できるよう精進してまいりますので、宜しくお願い致します。

平成30年 評価表 保護者からのご意見・ご質問に対する回答

フロア	ご質問・ご意見内容	回答
おひさま1F ②	職員配置についてよく分からない	1F/2F/ひだまり あわせて1日17名~18名の支援員体制でシフトを組んでいます。利用者3に対して支援員1の体制になります。
おひさま1F ⑩	父母交流について	当法人では夏休み中の就労先見学・でっかいそら祭り・放課後活動の様子の上映・作品展示会等を年間で企画・実行しておりますので、ご参加出来る日程のイベントに参加して頂ければと考えています。
おひさま1F ⑫	意思の疎通や伝達の配慮について	視覚から情報が認知できるようにホワイトボードに写真や日程表を貼り、利用者には職員の配置や帰りの車が確認出来て安心出来るよう工夫をしています。キャンセルや変更があるので、その都度訂正をしています。保護者の方には連絡帳で当日の全体の様子を、帰りの送迎の際に、特記事項をお話しできる様、心掛けております。
おひさま1F ⑮	様々なマニュアルについて	マニュアルに関しては設置してある物を準備が出来次第、HPの放課後欄に掲載をしたいと考えています。
おひさま1F ⑯	災害訓練について	営業日の全ての利用者が訓練が出来るよう年間で予定を組み、管轄の消防署へ報告をしております。
おひさま1F ⑰	肢体不自由の方の利用	個室や庭を上手く使い、利用者の分散をして、衝突等のリスク回避を今後も徹底して安全な場所の確保に努めます。
おひさま2F ⑪	苦情に対する対応	苦情に関してはそのような事案が発生した場合、案件・対応を可能な範囲で公表していこうと考えています。

たくさんのご意見・ご質問 誠にありがとうございます。